

# 生長の家総本山第389回龍宮住吉本宮団体参拝練成会プログラム

平成29年9月14日～17日

	第 1 日 目 9月14日 (木)	第 2 日 目 9月15日 (金)	第 3 日 目 9月16日 (土)	第 4 日 目 9月17日 (日)	
30					
5		起床放送…	起床放送…	起床放送…	5
6		早朝行事…日向光春 (如意宝珠観) 組織会員祝福祈願祭 『大自然讃歌』 『万物調和六章経』 「すべては一体」と実感する祈り	早朝行事…板垣雅勝 (四無量心を行ずる神想観) 『万物調和六章経』 神の愛に感謝する祈り	早朝行事…楠本行孝 (神を讃える神想観) 聖經一斉読誦 『聖使命菩薩讃歌』 聖經『甘露の法雨』 『万物調和六章経』 神の無限生命をおが内に観ずる祈り	6
7	[参加教区] 福島 60日(15人) 栃木 83日(21人) 鳥取 44日(11人) 島根 67日(17人) 香川 216日(54人) 長崎北部 227日(57人) 鹿児島 235日(59人) 沖縄 51日(13人) 合計 983日(247人)	室内献劳・朝食	朝食(6:20)	室内献劳・朝食 ラジオ放送 「幸福への出発」拝聴	7
8		30 頭齋殿へ移動	奥津城へ移動	頭齋殿へ移動 練成参加喜びの発表	8
9		【悦びの信仰生活】 体験発表	奥津城参拝の儀 聖經『甘露の法雨』	講 話・・・目等泰夫 【国際平和信仰運動に邁進する】 —世界平和のための特別啓蒙の意義— 『宗教はなぜ都会を離れるか?』 『この星で生きる』	9
10		25 40 休 憩 講 話 ……佐藤香奈美 【“新しい文明”の基礎を築こう】 —低炭素のライフスタイルの実践 と普及のために—	30 インターブ・リテーションを交えた 日時計主義の実践	休 憩 特別誓願券奉安の儀 『観世音菩薩讃歌』	10
11		00 15 休 憩 講 話 ……楠本行孝 【大自然に四無量心を行ずる】 『宗教はなぜ都会を離れるか?』 『この星で生きる』	下山 昼食(一汁一飯) 11:30	閉 会 式 『観世音菩薩讃歌』	11
12	国旗掲揚(毎朝7時55分)	00 記念写真撮影		[閉会式次第] 閉会の挨拶・・・目等泰夫 決意の言葉・・・ ( 教区教化部長 ) 聖歌「使命行進曲」	12
PM 1	[開会式次第] 国歌斉唱 開会の祈り…目等泰夫 開会の挨拶…目等泰夫 教化部長挨拶… ( 教区教化部長 )	00 昼 食 (12:20)	顕齋殿へ移動	( テ キ ス ト ) 『宗教はなぜ都会を離れるか?』 『この星で生きる』 機関誌『生長の家』9月号 ブックレットシリーズ3 『人間・神の子は立憲主義の基礎』 ブックレットシリーズ4 『戦後の運動の変化について』	PM 1
2		45 抜穂祭 『大自然讃歌』	【信仰と生活の一致のために】 講話(45分間)…佐藤香奈美		2
3		45 霊宮へ移動 龍宮住吉霊宮参拝 温故資料館拝観 下山	P B S 演 習 ( 献 劳 を 含 む )		3
4	入 浴			[ 持 ち も の ] 聖經四部 『大自然讃歌』 『観世音菩薩讃歌』 『万物調和六章経』 『日々の祈り』 神・自然・人間の大調和を祈る』 『生長の家聖歌歌詞』	4
30	夕 食 国旗降下(毎夕4時30分)	入 浴・夕 食	入 浴・夕 食		5
5					5
20					
50					
6					
30					
7					
30					
45					
8					
45					
9					
15					
30					
10					

絵封筒・短歌・俳句などを  
創作する際に使用する  
筆ペン・絵の具・色鉛筆等は  
各自用意をお願いします。